

投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川昌一 (釜谷正博)	内線	4459 (4467)
-----	-----	---------------------	---------------------	----	----------------

事業種目	急傾斜地崩壊対策事業	事業名	事業区間	総事業費	約 1.8 億円
		急傾斜地崩壊対策事業 <下霞城地区>	龍野市 龍野町 下霞城		

所在地			着工予定年度	完成予定年度
龍野市 龍野町 下霞城			H13年度	H15年度

事業目的	事業内容
<p>防災対策 急傾斜地崩壊危険箇所であり、斜面崩壊による危険性が高いため、龍野市公園整備事業と共に、防災対策工事を行い、地域住民の人命の保護及び公園整備事業の促進を図る。</p>	<p>急傾斜地崩壊対策事業(防災工事) 特殊法枠工 L = 250m A = 6,800m²</p>

評価視点	
(1) 必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 急傾斜地崩壊危険箇所である。 保全人家戸数47戸、国民宿舎赤とんぼ荘がある。 近年に倒木が発生し、風化による表土崩壊が進行しており、斜面は危険な状態である。
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> 斜面上部には、国民宿舎赤とんぼ荘がある。また街の中心部からの眺望は緑豊かで保全する必要がある。 市の公園整備計画も有り、斜面对策工事により自然な緑を保全し住環境の向上を図る。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 倒木による災害があったため、表土層は緩んでおり、附近住民の不安は大きく要望が強い。 市の公園整備計画(童謡の里公園)と共に、自然に配慮した斜面对策を行う。
(2) 有効性・効率性 有効性 効率性	<ul style="list-style-type: none"> 保全人家戸数が多く、国民宿舎もある。 関連事業として龍野市の公園整備事業もあり、斜面の防災対策工事による効果が大きい。 事業実施に向け、要望書が提出されている。
(3) 環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> 法枠工を採用し、枠内は種子吹き付けを行い緑化を図る。 待受擁壁工は、化粧型枠を採用し、より自然に近い雰囲気にする。また、ツタ等による緑化を検討する。 斜面脚部を固定することにより、市街地を縁取る良好な緑の斜面を保全できる。
(4) 優先性	<ul style="list-style-type: none"> 保全対象に人家47戸、国民宿舎がある。童謡の里公園事業(市)と共に風土景観に配慮した防災対策工事が必要である。 近年、表土の緩みが進行し倒木が発生するなど、斜面は危険なため次期崩壊に備え、防災対策が必要がある。 要望書が提出されており、事業執行体制は整っている。

評価の結果	着手妥当	左の理由 審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
-------	------	------------------------------